

熱海 こがし祭り

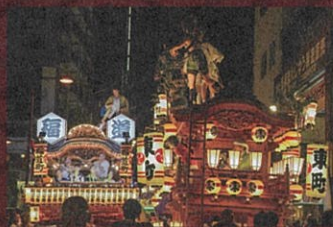
Atami KOGASHI Festival

第57回山車コンクール

令和7年7月15日(木)・16日(水)

18:30~21:30 18:30~21:00

お問合せ 熱海市観光協会 TEL.0557-85-2222



来宮神社例大祭

令和7年7月14日(木)・16日(水)

お問合せ 来宮神社 TEL.0557-82-2241

14日(木) 「宵宮祭」/17:00~

15日(金) 「宮神輿渡御」/9:00~
「例大祭」/11:00~
「山車コンクール」/18:30~

16日(水) 「神幸祭」/8:30~
「御風輦渡御神事」/12:05~
「山車コンクール」/18:30~



熱海市観光協会 0557-85-2222
<https://www.ataminews.gr.jp/>

伊豆湯河原温泉観光協会 0465-62-5135 網代温泉観光協会 0557-68-0136
伊豆山温泉観光協会 0557-81-2631 初島区事業協同組合 0557-67-1400
多賀観光協会 0557-67-2255

熱海市観光経済課 0557-86-6195

ようこそ！つなぐ世界へ
KIRIN

おいしいとこだけ搾ってる。



ストップ!20歳未満飲酒・飲酒運転。

キリンビール株式会社

熱海こがし祭り

来宮神社例大祭

おおよそ、今から1300年前、和銅3年6月15日に熱海湾で漁夫が網をおろしていたとき、御木像らしき物がこれに入ったので、不思議に思っていると、童子が現れ「我こそは五十猛命である。この里に波の音の聞こえない七本の桶の洞があるからそこに私を祀りなさい。しからば村人は勿論いり来るものも守護しよう。」と告げられ、村民達が探し当てたのが、この熱海の西山の地でした。また、御神前に、麦こがし、百合根、とうもろこし、燈をお供えしたところ喜んで召し上がったと伝えられています。

この6月15日(新暦7月15日)に来宮神社の例大祭こがし祭りが行なわれ、熱海の氏子は海岸に出て、当時を偲んでお祭りします。海辺で神様に「麦こがし」を供えたと言う故事から、別名「こがし祭り」とも云われ、例大祭には必ずお供え致します。

現在では、15日・16日両日、熱海市街地中や国道135号を山車や神輿が練り歩く山車コンクールも同時に開催されており、熱海の夏の風物詩として、観光の目玉ともなっております。

来宮神社

古くから来宮大明神と称し、熱海郷の地主の神であつて、伊豆の来宮の地に鎮座し、来福・縁起の神として古くから信仰され、「延喜式神名帳」には「阿豆佐別神社(アズサワケジンジャ)の名で記されております。平安初期の征夷大將軍坂上田村麻呂公は戦の勝利を神前で祈願し、各地に御分霊を祀ったとも伝えられ、現在では全国四十四社のキノミヤジンジャの総社として信仰を集めております。



来宮神社

御神木 大楠

天変地異にも耐えた、千百年超の樹齢にあやかり、古くからこの大楠を廻りすると年寿命が延びると伝えられています。また、願い事のある人は思いを胸に秘め廻りすると願い事がまるとも伝えられています。最近では屈指のパワースポットとして注目を集めております。



御神木 大楠



浜降山車



こがしを待つ天狗

熱海こがし祭り山車コンクール交通規制予定図

